

第 108 回「温度計測部会」講演会終了しました

合計 63 名の参加者となり大変盛況でした。

第 108 回「温度計測部会」講演会 (SICE TEMP2000)

—放射測温の基礎と応用—

～プランクの放射式発表後 100 年にあたって～

主催：計測自動制御学会 企画：温度計測部会

放射測温では、はじめにプランクの放射式ありきということになっています。温度計測部会では、本年がプランクの放射式発表後 100 年にあたることを記念した講演会を企画いたしました。

まず、現在試みられている様々な方式（全波長，部分波長，2 波長，紫外域計測法，極長波長域計測，スペクトル法等）のレビューとそれらの長短の比較とともに、今後の発展の方向を展望していただきます。つぎに、最近進展の著しい常温領域の応用にスポットをあてたいいくつかの研究を紹介していただきます。多数の皆様のご来聴をお待ち申し上げます。

日 時：2000 年 11 月 17 日 (金) 13:30～17:00

会 場：東京都城南地域中小企業振興センター 2F 研修室

[東京都大田区南蒲田 1-20-20

電話 (03) 3733-6281 (参加者への電話のお取り次ぎはできません。)]

交 通：京浜急行線 京急蒲田駅下車徒歩 2 分，JR 京浜東北線蒲田駅
下車徒歩 12 分



プログラム :

13:30 主査挨拶 玉川大学 後藤昌彦君

『基礎』

13:40~14:10 放射測温の基礎と期待される展開

帝京平成大学 藤村貞夫君

14:10~14:40 常温領域の放射温度計の標準

計量研究所 石井順太郎君

『応用』

14:40~15:10 リモートセンシングによる地表面の温度計測

東京大学 六川修一君

15:10~15:30 (休憩)

15:30~16:00 多周波マイクロ波ラジオメトリによる脳内温度分布無侵

襲計測

静岡大学 杉浦敏文君

16:00～16:30 サーモグラフィーの今後の展開

(株)ニコン 清田泰次郎君

16:30～17:00 医療分野における放射测温

東京医科歯科大学 戸川達男君

定 員：70名

参加費：資料代実費として1,200円を当日お支払いください。ただし、学生は無料とします。（学生証をご提示下さい。）

申込方法：「第108回温度計測部会講演会参加申込」と題記し、1)氏名(ふりがな)、2)勤務先(名称、所属、住所、電話、FAX、E-mail)をご記入のうえ、はがき、FAX、またはE-mailにて下記にお申し込みください。参加証はお送りしますが、余席がない場合はご連絡いたします。

申込先：〒113-0033 東京都文京区本郷1-35-28-303

(社)計測自動制御学会 部門担当

電話(03)3814-4121, FAX(03)3814-4699

問合せ先：〒211-0855 川崎市川崎区南渡田町1-1

NKK 基盤技術研究所計測制御研究部 大重貴彦(部会幹事)

電話(044)322-6444, FAX(044)322-6518